

C S P名古屋支社も「愛知万博」警備を担当

サウジアラビア館の常駐・機械警備など

開催中の「愛・地球博(愛知万博)」では、C S P名古屋支社もパビリオンなどの警備を担当しています。

長久手会場(長久手町)と瀬戸会場(瀬戸市)からなる愛知万博で、名古屋支社は長久手会場のパビリオンの一つ、サウジアラビア館で常駐警備と機械警備を行っています。

広大なアラビア半島の5分の4を占め、今年、日本との国交樹立50周年を迎えたイスラムの国。その出展になるサウジアラビア館では、「叡智、調和、希望」をテーマに、歴史、生活様式、産業など、同国の多様な素顔を紹介しています。

この他、同支社では、万博の足・リニモの「万博八草」駅前の「豊田市インフォメーションプラザ」、両会場の臨時郵便局の警備も引き受けています。



サウジアラビアの民族衣装の
アテンダントと警備に当たる



サウジアラビア館の正面入口で